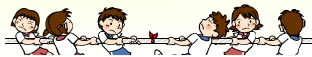


# こぶし

第13号 令和2年12月21日発行  
教育目標 金山小学校  
か かんがえる子  
ね ねばりづよい子  
や やさしい子  
ま まなびあう子

## おうちの方と楽しくスポーツ！ ～金小ミニ運動会～

- 今年度は、5月30日に予定していましたが、地区合同運動会を行うことができず大変残念でした。地域の方や保護者の皆様からも「何とか子どもたちの心に残るようなスポーツ集会を開催してほしい」という要望がありました。子どもたちが種目を考え、教職員全員でそれを支え、おうちの方と楽しいミニ運動会を実施することができました。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



## コンピュータの仕組みを学ぶ ～プログラミング教室～

- 子どもがプログラミングを体験しながら、コンピュータに自分の意図した処理を行わせるのに必要な、論理的思考力を身に付けるための学習活動が、本年度より実施されている新学習指導要領に明記されています。今回のプログラミング教室は、その一端として行いました。子どもたちは、身近にある家電製品やゲーム機などの電子機器の中に、コンピュータが入っていることに驚いたり、意欲的にテレビゲーム作りを通したプログラミングを体験したりしました。



## 進化、完成形に！新たなる進化をめざして！

### ～若ばやし引継式～

- 昨年度の6年生から引き継いだ今年度の「若ばやし」。この引継式の演奏が最後となりました。子どもたち一人一人、自分の担当パートをこの1回の演奏でしっかりやり遂げようという気持ちが、きりっとした表情に現れていました。演奏は美しさと迫力と申し分のないものでした。まさに完成形。続いて新たにパート編制された「新若ばやし」の演奏でした。バスマスターやアルトアコーディオンが新しいパートとして登場しました。「新若ばやし」は、来年度1年生から6年生までの全校児童で演奏されます。これからの「進化」がとても楽しみです。



## 少人数のよさを生かす「少人数教育の進め方講座」

### 福島県教育センター出前講座

- 少人数学級のよさは、様々ありますが個別の指導がしっかりできることだけでなく、一人当たりの表現時間が十分にあるということもそのよさと言えます。自分の考えを友達や先生に伝える機会が大人数の学級と比較すると何倍もあるということです。それを強みととらえ、表現力をつけさせることが大切です。今回の講座では、福島県教育センターよりお二人の講師の先生をお招きし、第1学年の国語科の授業と第5学年の算数科の授業を通して少人数のよさを生かす「少人数教育の進め方」について研修を深めました。授業改善を常に意識してまいります。



## 雪の季節到来！ ～落雪に注意！～

- 冬期間は、屋根からの落雪による事故に注意が必要です。雪の季節となりますので、学校の体育館の屋根からの落雪も危険です。立ち入り禁止のエリアを設定しました。自宅付近、または、自宅とバス乗り場までの間など落雪の危険がないかどうかを、ご家庭でも確認していただきますようお願いいたします。



## 今年最後の全校レクリエーション

### ～金小版・かくれんぼで逃走中！ 全校かくれんぼ～

- 今年はコロナ禍で、「あの行事ができなかった」「これも中止」というようなマイナスイメージの風潮が感じられます。大人がそれをそのまま口にすれば、子どもたちも当然そのように感じます。私たち大人の気持ち次第で「今年は特別にこれ 못했다」「今までと違って、こんな思い出ができた」というプラスイメージの気持ち（前向きな気持ち）を子どもたちに持たせることができると考えます。そこで今回は、全校児童と先生方全員で校舎内を使って「全校かくれんぼ」を行いました。短時間のレクでしたが、全員本気で遊び、元気に盛り上がりました。子どもたちの笑顔は、やはりいいものです。楽しい一日、特別な一年。

